

八雲町立山越小学校
学校だより
まごころ

至誠

重点教育目標

- 自ら学び ・自分の課題に取り組み続ける子 ・自分の考えや気持ちを表現できる子
- 心豊かに ・挨拶と返事のできる子 ・みんなと協力して取り組める子
- たくましく ・機敏に行動できる子 ・最後までやり遂げる子

第6号 令和4年8月31日発行



好きになると

教務 中村 廣達

夏休みが明け、学校に子供たちの元気な声が戻りました。夏休み明け集会では、夏休みの思い出やこれから頑張っていきたいことなどをしっかりと発表する姿から、楽しい夏休みになったことや今後の決意が伝わってきました。今年の夏休みは、大雨や暑い日が続くなど気候に左右される日が多かったですが、大きな事故や怪我もなく安心しております。ご家庭でのお力添えありがとうございました。

夏休み中に見た新聞で気になる記事がありました。それは、2019年ノーベル化学賞を受賞された吉野彰さんの記事です。リチウム電池を開発した人です。リチウム電池とは、これまでの電池と比べて、長時間使用できて軽量という特徴があります。スマートフォンやパソコンなどにも使われており、今や欠かすことのできない電池となっています。吉野さんは、「小学校4年生の時の担任が薦めてくれた一冊の本『ロウソクの科学』が化学に興味をもったきっかけです。」と語られていました。教師の何気ない言動が、その人の人生に与える影響の大きさに改めて驚かされます。それと同時に、自分の興味のあることや楽しいことに没頭することの大切さを感じました。



学校では、国語や算数の他にも多くの学習をします。全部の勉強を好きになってほしいというのが理想ですが、好きな勉強もあれば苦手と感じている勉強もあるはず。私自身、苦手な勉強がたくさんありました。特に算数が苦手でした。計算問題では、よく計算ミスをしていましたし、計算が何の役にたつのだろうと考えていました。文章問題から式を立てる問題も苦手で、算数の時間が苦痛でした。しかし、小学5年生の算数の時間に「算数の計算を使って、ロケットを宇宙に飛ばして、無事地球へと帰ることができるんですよ。少しでも計算を間違えたら地球に帰ってこれないんです。」と担任の先生から話を聞いた時、「そうなの？算数ってすごい！勉強ってすごい！」と感じました。そこから、計算問題や文章問題に繰り返し取り組み続けることで少しずつ好きになっていきました。また、算数だけでなく他の勉強も頑張ろうと決意したことを思い出します。

「好きこそもの上手なれ」の言葉のように、何事も好きになって楽しんでやればどんどん良くなります。本校の目指す子供像の一つに「自分の課題に取り組み続ける子」があります。自分の課題に対して粘り強く取り組むことで、苦手な学習が「できた・わかった」を通して、「楽しい・面白い」に変わります。日々の学習活動で、めあてをもって学習し、子供たちのできた・わかったが増えるよう、一人一人の様子を見ながら指導を進めていきます。そのためには、教師の授業改善や子供たちの様子をみとる力を向上させることが大切です。今後もチーム山越で研修を積み続けていきます。

保護者の皆様におかれましては、家庭と地域と学校が連携し、子供たちの健やかな成長のために、引き続き、御理解と御協力をよろしくお願いいたします。

9月行事予定

- | | |
|---------------------|-------------------|
| 1日(木) 避難訓練 | 19日(月) 敬老の日 |
| 2日(金) 全校集会 委員会 | 21日(水) 5時間授業 |
| 5日(月) 二計測 | 22日(木) CS旗の波作戦 |
| 6日(火) つどい八雲(4年) | 秋のクリーン作戦予備日 |
| CS小小連携(6年) | 23日(金) 秋分の日 |
| 13日(火) 視力検査 | 29日(木) 合同修学旅行(6年) |
| 14日(水) 秋のクリーン作戦 | 30日(金) 合同修学旅行(6年) |
| 16日(金) CS小小連携(4・5年) | |

夏休み作品（1・4年）

夏休みの自由研究発表会を山越小全員で行いました。自分の作品の見てほしいところや頑張ったことを中心に発表しました。発表するときは、大きな声ではっきりと伝えようと努力する姿が立派でした。また聞くときは、友達の発表を最後まで真剣に聞くだけでなく、感想や質問を伝えていたことが素晴らしかったです。作品を鑑賞する中で、「すごい!」や「材料は何でできているの?」、「作るのにどれくらいかかったの?」など多くのことを感じ取った様子でした。

一人一人の発表の後は、自由に作品を見せ合いました。お互いにさらに質問し合ったり、頑張りを認めたりして、温かい雰囲気につつまれました。

準備やお声かけなど、ご家庭での御協力ありがとうございました。



宿泊研修にて（5・6年）

24・25日、5年生はネイバル森に1泊2日で宿泊研修に行ってきました。この研修は自立と協力が大きな目標ですが、事前の交流学習では「時間・マナーを守る」「仲間と協力する」という目標を立てていました。実際の活動の中では、友達と話し合いながらサイクリーのルートを考えたり、室長として班員に予定を連絡したりと、引率団が手を貸す場面は本当に数えるほどしかありませんでした。普段は会えない同学年の友達と過ごす楽しさが子供たちの表情から伺えたことも、この研修の成果の一つでもあります。

また、学校に残った6年生も一人で学習を進めたり、担任外の先生方と学習に取り組んだりすることができました。子供たちの成長を感じることができた2日間でした。

最後になりますが、保護者の方には宿泊研修のためにご準備・ご協力いただき、ありがとうございました。



読書に親しんでいます（特別支援学級）

朝の会の後、週に1、2度時間を取り、独自の朝読書の時間を設定し、読書に親しんでいます。視聴覚教材を見ながら様々なジャンルの物語を視聴したり、担任が選んだ本を読み聞かせたりして、読書の幅を広げているところです。最初は自分の気に入った本しか読みたがらなかった子供たちですが、今ではたくさんの種類の本を楽しんでいます。夏休中もご家庭に読書カードをお渡しし、本に触れ合う機会をもつていただきました。読んだ本が3冊になるとシールが1枚もらえるので、子供たちは喜んで活動に取り組んでいました。ご協力、本当にありがとうございました。

授業でも、教科書を読んだり、簡単な物語を音読したりして、「読むこと」を意識した学習を続けていきます。



6月に蒔いたひまわりが、壁面前に咲き誇っています。来校の際、ぜひご覧ください。

東野小学校近隣の畑で、カルビーポテトチップの原料になるジャガイモの収穫をしました。

